

### わがまち紹介 “高槻森林観光センター”

の1つです。高槻森林観光センター内には左記の施設があります。

平成23年4月21日(木)

西武高槻東京三菱UFJ銀行前(送迎バス)

高槻森林観光センター(田)

能)

天候 快



山びこの森 スギやヒノキの丸太で造られたトリデコンビネーションやシーソーなど、大阪府内産木材で作った様々な遊具を配置しています。大自然の中を滑り降りる、全長八十m、高低差二十五mのジャンボローラーすべり台もあります。

しいたけセンターハウスの中では肉厚のしいたけが栽培されています。天候や季節に左右されず、一年中しいたけ狩りが楽しめます。

が楽しめます。ささゆりの里…浪速伝統野菜と地元産を中心とした有機野菜を国産牛や京都赤地鶏、三島地区産米と組み合わせた、バーベキューハウス。

榎田浴湯 森林の手入れで生じた間伐材を加工した木質バイオマス燃料

ジャヤー施設の総称である。大阪府森林組合が運営しています。春は散策にわらび摘み。夏はキャンプや川遊び、それにホタル鑑賞。秋は栗ひろいに紅葉狩り、冬は雪景色の中の鍋料理。自然と一年中遊べる、森の中のレジャースポット

「ペレット」で温水に保たれている。 槻の郷荘・別館 大小の和室で構成した宿泊施設です。どの部屋の窓からも森林を眺めることができます。別館(コテージ)は2階建てコテージです。 研修室 管理棟に併設した定員四十名の研修室があります。

ログハウス風の様式です。(VG 槻輪総会後に槻の郷荘・別館で親睦会開催) S・O

### 会員便り

#### 東日本大震災体験記 第二章

職場がお台場にある娘婿は連絡が取れないまま夜になり心配でした。その後ママがパソコン、ツイッターでパパのメッセージを見つけ「パパは六時過ぎに同僚と二人でタクシーを捕まえ乗車した！」と解りほっとしました。 キッチン、ダイニングとリビングを片付けて全員が一緒に横になれるようにお布団を敷き子供達は十時に寝ました。その後其々の携帯電話に余震警告音が鳴る度に子

供達を起こして、廊下に集合、ジャンパーを着てヘルメットをかぶり、揺れが治まるとお布団の中にくの繰り返しでした。玄関のドアを開けたまま過ぎ、やっと深夜一時過ぎにパパが帰宅。一同安心しました。それにしても普段二十五分位の距離がなんと六時間半とは！震災後ずっとTVをつけていましたが、次々と映し出される東北地方の壊滅的なシーンに涙が出ました。更に福島原発の深刻な事態に自分達は不幸中の幸いと思えました。家具の殆どは倒壊防止策のお陰で倒れませんでした。したが、立てかけただけのお琴が二台倒れ、壁の振り時計の窓が開き絵画も傾いていました。



以前からの各自の非常用リュックと飲料水、使い水の確保も四、五日なら足りましたが一番困ったのはトイレでした。四日目の十五日に小学校閉鎖と決定！「それなら安心、安全な大阪に」と孫二人を連れて戻り、京

[スノーフレーク]  
彼岸花(ひがんばな) 科  
学名: Leucogum aestium  
「白いすみれ」  
開花時期: 3/5~4/末  
原産地: 地中海沿岸  
別名: 鈴蘭水仙  
花言葉: 「皆をひきつける魅力」



四季彩  
平成23年4月【百花繚乱】  
14日 茨木市弁天さんの枝垂れ桜を見に行ってきました。弁天さんの本堂の前に大きく枝をのぼして咲く枝垂れ桜は、見事な大木で見応えがあります。



T・N

都駅に着くと平和な平常の生活・・・ たった二時間半でこのギヤップ? ヘルメット姿の子供達が変な感じでした! つくづく水の大切さを思い知った体験でもありました。 K・N